

NPO法人ありんこ公式ホームページ

arinngo.sakur
a.ne.jp

右のQRコードを読み込むと、ホームページを閲覧できます。



ありんこだより

発行 NPO法人ありんこ編集部

編集責任者 一戸 由佳

住所 青森県弘前市大字富栄
字笹崎80-1

電話 0172-96-2774

Fax 0172-55-9591

新型コロナ感染拡大傾向の中で

8月以降、県内の新型コロナウイルス感染症の感染拡大傾向が続いていますが、さまざまな感染対策を講じながら、事業所の日々の活動は継続しています。これまで同様、事業所関係者の感染の状況を、関係する皆様と共有させていただき、それぞれが万全の対策をして関わることができるようにして参ります。今後とも、関係者の皆様の迅速な情報提供のご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

令和5年8月17日
児童デイサービスやよいのあかり 保育士 成田友美さんが急逝されました。



友美さんは平成27年(2015年)11月からこれまで7年余り、私たちの仲間として、ずっとやよいのあかりの子どもたちを支援してくれました。一人一人に寄り添い、成長を促し、一緒に笑ったり泣いたりしてくれました。手先が器用でとても几帳面。手作りされた一つ一つの物がとても細やかで繊細。丁寧な仕事ぶりで、仲間たちから「さすが友美さん」と、尊敬されておりました。花や植物にも詳しく、今年も子どもたちと一緒に向日葵の種を植え、開花を楽しみにしていました。突然の訃報に私たちもとても悲しくて残念でなりません。友美さんの思いも一緒に、私たちはこれからも前に進み、精一杯子どもたちの育ちを支えていきます。これからも変わらず、どうぞよろしくお願いいたします。



たくさんの寄付 ありがとうございます

今年度もこれまで、たくさんの方々からさまざまな寄付をいただいています。エコキャップや段ボール、新聞、雑誌などのリサイクル品。タオルやバスタオル、手作り雑巾などの日用品。おもちゃやゲーム、ぬいぐるみなど。また、企業や事業主様からは販促品のご提供もありました。

それらの一部はありんこまつりの景品として利用者ご家族様に届けられ、他は法人各事業所で大切に使用させていただきます。

この物価高騰の中、皆様からの善意のご寄付は本当にありがたく、ご支援いただいていると思うと、大変心強いです。本当にありがとうございます。

8月の活動

例年になく暑い暑い毎日。熱中症警戒アラートが何度も出され、外での活動は制限することも多かったですが、コロナの5類移行後初めて、弘前文化センターのプラネタリウム見学に行き、久しぶりの外出を楽しみました。

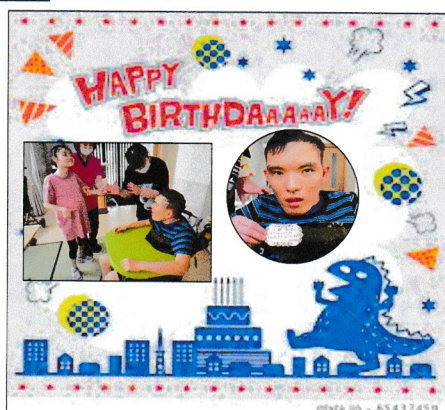
盆踊り大会は「つきが〜でたで〜た」でお馴染み「炭坑節」「掘って〜掘って〜また掘って〜…」涼しい室内で、夏を満喫していました。感染症は相変わらず流行中なので、対策を十分に、いろいろな活動を継続したいと思います。



ハートフルケアありすコーナー



第2次ありんこ内閣発足！新聞僚のお披露目？



涼しい時に散歩

クールダウン

熱中症！
気をつけ！